



徳山 威雄
誠勇会

消防署所への国旗掲揚は

問 福山地区消防組合の本部には国旗と消防旗が掲揚されているが、各消防署所への掲揚はどのようなになっているのか。今後、国旗、消防旗を掲揚することを求める。

答 消防組合の消防庁舎は、消防局庁舎と8消防署、1分署、6

出張所の合わせて16施設ある。消防旗は、全ての消防庁舎に掲げ、国旗は現在、消防局、南消防署、芦品消防署、府中消防署に掲げている。

他の消防庁舎では、掲揚ポールが2本ある北消防署、北消防署の駅家分署、西消防署の今津出張所は今後掲揚し、掲揚ポールが1本の9署所は、今後の消防施設整備と併せて掲揚ポールの設置を検討する。



佐藤 和也
誠勇会

監視カメラの設置による不法投棄の抑止は

問 監視カメラの設置による抑止力が不法投棄減少の一因と考えるが認識は。

答 24年度末までに33基設置した。21年度で約49トンの不法投棄撤去量が、24年度には約27トンとなり、監視カメラによる抑止力も

あつたと考えている。

外来生物による被害への対策は

問 市動物愛護管理条例で、市による犬・猫以外の生物の引き取りと処分を明文化してはどうか。

答 動物の愛護及び管理に関する法律の24年9月改正の趣旨からも、公的な機関が犬・猫以外の動物を引き取り、処分する条例を制定することは困難と考える。



河村 晃子
日本共産党

川南土地区画整理事業は

問 24年1月の審議会委員選挙で、定数8人中、事業反対者が5人選ばれ、審議会は今後の開催見通しが立っていない。本市は事業推進の根拠として7割の地権者が賛成と説明してきたが、「住みよい郷土を造る会」による情報公開請求では、

名前や住所、賛否の分かる部分まで黒く塗った状態だった。7割が賛同した根拠を示し、市民の声を聞くことを市長に求める。

答 「川南土地区画整理事業を推進する会」が全地権者を対象に調査等を行い、事業への理解を求めた結果、地権者の約7割に当たる同意があったと報告を受けており、市独自の戸別訪問等による意向確認調査でも、約7割の方々から事業への賛同を確認している。今後も川南まちづくり課で責任を持って対応する。



村井 明美
日本共産党

平和な社会の実現に向けて

問 日本維新の会の橋下共同代表の慰安婦に関する発言に怒りの声が上がられた。この発言の背景には、日本政治の右傾化傾向がある。

今、日本に求められることは「二度と戦争はしない」「軍隊を持たない」と決めた憲法第9

条を生かし、アジアの友好と平和に力を尽くすことである。市長が改めて平和憲法第9条を守る決意を表明することを求める。

答 戦争や被爆の体験をされた方々が高齢化する中、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承することが重要と受け止めており、今後とも、核兵器のない平和な社会の実現に向け取り組む。なお、憲法第9条は、現在の平和な日本社会の建設に大きな役割を果たしてきたと認識している。